

# 平成 22 年度事業報告書

(自平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 3 月 31 日)

## 1. 事業の実施

- (1) 学術研究誌(「海事交通研究」年報第 59 集)を発行(公益目的事業 1: 普及・啓蒙事業)  
平成 22 年 3 月 1 日から 4 月 20 日まで広く掲載論文を募集、編集委員会による執筆申請書及び提出論文の審査を経て 12 月 16 日に発行し、研究者、図書館、海事関連企業・団体等 313 箇所に配布しました。
- (2) 財団ホームページのコンテンツ充実(公益目的事業 1: 普及・啓蒙事業)  
各事業の募集、各イベントに関する告知記事や 8 月特集「太平洋戦争と日本商船隊の壊滅」の HP 掲載により、当財団の活動紹介、海事交通文化の普及・啓蒙に努めました。
- (3) 財団蔵書の譲渡(公益目的事業 1: 普及・啓蒙事業)  
当財団にて保管していた財団蔵書(約 3,000 冊)の大部分につき、より閲覧頻度の高い施設への移管が適当と考え、海事図書館((財)日本海事センター運営)、早稲田大学海法研究所、並びに損害保険事業総合研究所図書館に譲渡しました。なお、その譲渡内容目録については財団にて記録しています。
- (4) 2010 年山縣勝見賞の授与(公益目的事業 2: 表彰事業)  
平成 22 年 1 月から 3 月において候補募集後、選考委員会での審議、理事会での決定を経て受章者を決定し、当財団ホームページ及び海事関係各メディアを通じて発表、7 月 12 日に海運クラブにて贈呈式を開催しました。
- (5) 海事関係学会や団体、その他関係先、並びに海事研究者へのより一層の支援と協力強化(公益目的事業 3: 助成事業)
  - ① 引続き、(社)日本海運集会所、(財)日本殉職船員顕彰会、(社)日本船長協会、(社)日本船舶機関士協会、(社)日本海洋少年団連盟、日本海運経済学会、日本港湾経済学会の会員として活動し、海事交通文化の振興に寄与しています。
  - ② 平成 22 年 4 月 1 日「海事交通文化の調査研究並びにそれに関連する事業に対する支援・助成に関する規程」を制定し、後記の通り、助成審査委員会及び理事会での審議を経て助成を行いました。又、(社)日本海洋少年団連盟「我ら海の子展」の最終審査会(7 月 15 日)並びに授与式(8 月 20 日)には理事長が出席し、「山縣記念財団理事長賞」を贈呈しました。
  - ③ 沖川守氏(元山下新日本汽船機関長)執筆による自叙伝「紺碧の海」出版に際し費用の一部を助成し、年報配布先など約 240 箇所に配布しました。
- (6) 新たな公益法人制度への移行に向けての総合的環境整備の推進  
新制度の実施に対応するため、下記の通り環境を整備しました。
  - ① 平成 20 年会計基準に準拠した会計処理を実施しています。
  - ② 財団の主要三事業の運営に当たり、不特定多数にその門戸を開くために規程を整備

するとともに、当財団ホームページ及び海事関係各メディアを通じて対象者を広く募集し、委員会により年報執筆者、山縣勝見賞受賞者並びに補助金受給者を選定し、その後必要機関での決定を諮っています。

- ③ 向こう 5 年間の収支状況を把握し、その健全化に向け、適切な対応を実施するとともに新制度への早期の対応を慎重に検討しています。

## 2. 理事会・評議員会等の開催

### (1) 2010 年山縣勝見賞選考委員会：

平成 22 年 4 月 15 日 於ホテル銀座ラフィナート

下記 3 件を受賞候補として選定し、理事会に答申。

- ・ 著作賞：宮本三夫氏著『太平洋戦争 喪われた日本船舶の記録』  
(成山堂書店 2009 年 3 月)
- ・ 論文賞： 新井真氏執筆「自然資源損害賠償と懲罰的損害賠償の接点：  
エクソン・ヴァルディーズ号事件を契機とした米国の動向とわが国にお  
ける射程」(博士学位申請論文 2009 年 2 月)
- ・ 功労賞： 戸田修三氏 (中央大学名誉教授)

### (2) 第 1 回年報掲載作品編集委員会：

平成 22 年 4 月 19 日 於当財団事務所

「年報掲載論文執筆申請書」提出者 5 名の執筆を承認、併せて、当財団からの執筆指名候補者案の中から依頼優先順位について協議しました。

### (3) 平成 22 年度助成審査委員会：

平成 22 年 5 月 12 日 於当財団事務所

申請のあった助成案件 3 件合計金額 700,000 円への助成が妥当であると判断し、理事会に答申。

### (4) 通常理事会：

平成 22 年 5 月 21 日 於当財団事務所

- ① 平成 21 年度事業報告・決算及び監査終了報告
- ② 2010 年山縣勝見賞受賞者：選考委員会よりの答申 3 件を承認。
- ③ 山縣勝見賞選考委員会委員 5 名の留任を承認(平成 24 年 6 月 30 日までの 2 年間)。
- ④ 6 月 30 日付を以て退任する宮都理事長の退任慰労金功労加算金について承認。
- ⑤ 平成 22 年度助成事業：審査委員会からの答申 3 件を承認。
- ⑥ 宮都理事長の後任として田村理事に理事長を委嘱(任期は宮都理事長の残任期間である平成 23 年 6 月 30 日までの 1 年間)。
- ⑦ 編集委員会により「海事交通研究」(年報)第 59 集の執筆者が決定したことを報告。
- ⑧ 6 月 3 日財団設立 70 周年記念祝賀会が開催されることについて案内。

### (5) 評議員会：

平成 22 年 5 月 27 日 於ホテル銀座ラフィナート

- ① 平成 21 年度事業報告・決算及び監査終了報告

- ② 2010 年山縣勝見賞受賞者：選考委員会より理事会へ答申 3 件を承認済の旨報告。
- ③ 山縣勝見賞選考委員会委員 5 名の留任を理事会で承認済の旨報告。
- ④ 平成 22 年度助成事業：審査委員会からの答申 3 件を承認済の旨報告。
- ⑤ 編集委員会により「海事交通研究」(年報)第 59 集の執筆者が決定したことを報告。
- ⑥ 6 月 3 日財団設立 70 周年記念祝賀会が開催されることについて案内。

(6) 第 2 回年報掲載作品編集委員会：

平成 22 年 10 月 8 日 於当財団事務所

提出論文 8 件の内容を審議の結果、6 件について掲載を承認（但し内 3 件についてページ数超過のため削減を依頼し、修正しました）。併せ、2011 年度以降は応募要領掲載時点で、あらかじめ論文のページ数や、論文掲載の最終判断は委員会に委ねられることを明文化することとしました。その後、1 件の追加応募、執筆があり、委員会の承認を得て、掲載論文数は合計 7 件となりました。

(7) 臨時理事会：

平成 22 年 10 月 22 日 於当財団事務所

- ① 山縣勝見賞選考委員会、年報掲載作品編集委員会、助成審査委員会の宮都委員(前理事長)の後任として、田村理事長を新委員として選任。
- ② 財団現況や「海事交通研究」第 59 集の進捗状況などにつき報告。

(8) 2011 年山縣勝見賞選考委員会：

平成 22 年 11 月 17 日 於ホテル銀座ラフィナート  
賞選考に当たっての留意点などについて協議。

(9) 臨時理事会：

平成 22 年 12 月 10 日 於銀座 星福本店

- ① 平成 23 年度事業計画案を承認。
- ② 2011 年山縣勝見賞の賞金額及び山縣勝見賞表彰規程運用細則の一部改定の件について承認。
- ③ 海事交通研究（年報）への掲載文募集並びに編集に関する規程の一部改定の件について承認。
- ④ 海事交通文化の調査研究並びにそれに関連する事業に対する支援・助成に関する規程の一部改定の件について承認。

(10) 役員・評議員合同懇談会：

平成 23 年 1 月 7 日 於如水会館

- ① 平成 22 年度事業活動の進捗状況報告
- ② 「2011 年山縣勝見賞」募集報告
- ③ 平成 23 年度支援・助成事業募集報告
- ④ 「海事交通研究」(年報)第 60 集掲載論文募集報告
- ⑤ 平成 22 年度決算中間報告
- ⑥ 理事会・評議員会の開催日程について
- ⑦ 平成 23 年度事業計画と予算について

⑧ 評議員の任期満了に伴う改選について

(11) 平成 23 年度助成審査委員会:

平成 23 年 3 月 9 日 於当財団事務所  
申請のあった助成案件の内、4 件合計金額 1,000,000 円について助成が妥当であると判断し、理事会に答申。

(12) 通常理事会:

平成 23 年 3 月 25 日 於当財団事務所

- ① 平成 23 年度事業計画案及び予算案承認。
- ② 評議員選任について（平成 23 年 3 月 31 日付にて任期満了になる下記評議員全員の重任が承認）  
4 月 1 日付 重任 高田富夫氏、鈴木暁氏、苦瀬博仁氏、山縣一弘氏
- ③ 助成審査委員会答申の 4 件への助成を承認
- ④ 2011 年山縣勝見賞及び年報第 60 集論文執筆申請書の募集期限延長の件（これは東日本大震災による混乱を回避するための措置）並びに今後の評議員会、理事会、各委員会の日程について承認。  
2011 年山縣勝見賞の募集→4 月 30 日まで、選考委員会→5～6 月上旬  
年報第 60 集執筆申請書の募集→5 月 31 日まで、編集委員会→6 月上旬  
理事会・評議員会→6 月上・中旬
- ⑤ 財団蔵書の処分、海事関連機関への譲渡について報告

(13) 評議員会:

平成 23 年 3 月 28 日 於ホテル銀座ラフィナート

- ① 平成 23 年度事業計画及び予算承認。
- ② 評議員選任（4 名全員の重任）について報告。
- ③ 2011 年山縣勝見賞及び年報第 60 集論文執筆申請書の募集期限延長の件 並びに今後の評議員会、理事会、各委員会の日程について承認。

以上